令和８年９月

河内長野市立長野中学校

令和８年度

全国学力テスト結果・分析報告書

令和８年度　全国学力・学習状況調査の分析　河内長野市立長野中学校

全国学力・学習調査の概要

国語

設問番号	学校の平均正答率
1一	82.0
1二	57.8
1三	82.0
2一	62.1
2二	62.1
2三	63.4
2四	46.0
3一	43.5
3二	86.3
3三	62.7
3四	39.1
4一	73.9
4二	27.3
4三	64.0
4四	36.6

概要

1文法、4二～四など語の意味を問う知識の問題、2話し合いの文章から発言について捉える問題、3、4文章の中の表現の工夫や効果、展開、構成について捉える問題が出題されている。

特に成果が見られた問題例

「3一漢字を文脈に即して書く問題」に成果が見られた。特に授業での漢字の取り組み、「4一文章を三つに分けて整理する問題」に関しては説明文の授業やワーク学習で具体と抽象を意識して読むことを行っている成果であると考えられる。

特に課題が見られた問題例

「1二単語の種別」に関しては文法、「4二語句の同じ内容を表す別の表現を答える」語彙力を試される知識の問題で課題が見られた。「２二話し合いの発言」についての話すこと聞くことの分野の問題、「3二表現を工夫して書く」など表現の効果を考えて書く問題に課題が見られた。

数学

設問番号	学校の平均正答率
1	87.3
2	66.5
3	55.1
4	56.3
5	53.2
6（1）	70.9
6（2）	63.9
6（3）	42.4
7（1）	67.7
7（2）	32.3
8（1）	63.9
8（2）	50.6
8（3）	37.3
9（1）	26.6
9（2）	70.3
9（3）	26.6

概要

4領域（「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」）すべての領域から出題されている。

特に成果が見られた問題例

大問3・大問8の「図形」領域において、全国および大阪府の平均正答率を上回った。特に三角形の合同を基にした証明問題（問8(2)）では、全国・府の平均より４ポイント以上上回る良好な結果となった。全体を通して記述式問題の正答率が高く、毎授業で取り組んでいる「振り返りの記述活動」が、根拠を立てて説明する力の向上に直結している。

特に課題が見られた問題例

問9(1)の「累積度数」を求める問題で、全国・府平均を 20 ポイント下回る大きな課題が見られた。「相対度数」との混同が多く、無解答率も約 10 ポイント高く用語の理解不足が影響している。また「関数」領域（問7等）でグラフや表から条件を読み取る力にも課題が残った。 今後は、帯時間や小テストを活用して数学用語の定義の定着を図るとともに、複数の情報から条件を読み取り根拠を説明する演習を日常授業に組み込んでいく。

英語

設問番号	学校の平均正答率
1	45.0
2	82.1
3	75.0
4	40.4
5	45.0
6	62.7
7	67.8
8	67.9
9	50.0
10（1）	47.9
10（2）	27.8
11（1）	58.6
11（2）	47.3
12	39.3
13	55.4
14	33.3
15（1）	
15（2）	
15（3）	
16	
17	
18	
19	

令和８年度調査では、１人１台端末を活用して、全ての領域の問題をＣＢＴで実施しています。

概要

４つの技能のうち「聞くこと」「読むこと」「書くこと」においての、知識・資料の活用を問う問題や、自分の意見や考えを述べる問題が出題された。

特に成果が見られた問題例

「聞くこと」では情報を聞き、行くべき場所を選択する問題に成果が見られた。「読むこと」では自分の置かれた状況や短い文章などから判断して、必要な情報を読み取ることに成果が見られた。「書くこと」では日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことに成果が見られた。

特に課題が見られた問題例

「聞くこと」では日常的な話題や社会的な話題にについて、話を聞き、概要を捉え、コミュニケーションを取ることに課題が見られた。

「読むこと」では日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることに課題が見られた。「書くこと」では日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりの

生徒アンケート

概要

学校生活・家庭地域での生活における学習状況に関するアンケートです。
成果が見られた項目からは、
「(7)学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか」「(10)将来の夢や目標を持っていますか」「(13)困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」「(15)学校に行くのは楽しいと思いますか」「(21)普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」など、挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感を感じる生徒が多い。

また、学習習慣、学習環境などに関しては「(22)分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」「(38)自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」「(39)課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「(40)各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」など、主体的・対話的な深い学びに取り組んでいる様子が伺える。ICT 機器を活用している頻度も高く、活用する自信もついてきている。

一方、課題が見られた項目からは、「(26)学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」「(30)新聞をどれくらい読んでいますか」本校生徒においても活字離れが進んでいると推察される。また、普段 SNS や動画視聴をする時間が長くなり、学校以外で勉強する時間が減少傾向にある。家庭でもスマホ使用のルールなどを決め SNS や動画視聴に費やす時間を減らし学習や読書をする習慣をつける必要がある。

調査結果を受て

特に成果が見られたアンケート項目例(全国平均と同等かそれ以上の水準であるもの。
または、肯定的な意見が 80%以上であるものなど)

(1)昼食を毎日たべていますか　(2)毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか　(3)毎日、同じくらいの時刻に起きていますか　(6)学校の勉強のことについて、あなたは親や家族は、どれくらいあなたと話しますか　(7)学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか　(8)自分には、よいところがあると思いますか　(9)先生は、あなたのよいところを認めてくれると思いますか　(10)将来の夢や目標を持っていますか　(11)人が困っているときは、進んで助けていますか　(12)いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
(13)困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
(14)人の役に立つ人間になりたいと思いますか　(15)学校に行くのは楽しいと思いますか
(16)自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか　(17)友達関係に満足して言いますか
(21)普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか　(22)分からないことや詳しく知りたいことがあった時に、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか

(24)学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)
(25)土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む
(29)あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(一般の雑誌、新聞、教科書は除く)
(33)地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか
(35)1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか
(36-1)あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか
(36-2)あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか
(36-3)あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか
(36-4)あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いますか
(38)1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか
(39)1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか　(40)1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか　(41)1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか　(42)学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか
(43)学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか　(44)授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けたり、生かしたりすることができると思いますか　(45)先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれているとおもいますか　(46)授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか
(47)総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集めて整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
(48)総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか
(49)あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていますか
(51)道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか
(55)国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(58)1、2年生のときに受けた授業では、国語の授業で、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、

結論を導くために考えをまとめていましたか
(60)数学の勉強は得意ですか　　(61)数学の勉強は好きですか
(62)数学の授業の内容はよく分かりますか
(63)数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(64)数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか
(65)数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか
(66)数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか
(67)文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか
(69)英語の勉強は得意ですか　　(72)英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか　(73)将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか
(74)キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書くことができますか　　(75)これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビや動画、ホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)
(76)家庭学習の課題(宿題)として、どの程度、PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか
(78)1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていましたか
(79)1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていましたか
(80)1、2年生のときに受けた授業では、キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書く活動をどれくらい行いましたか

<u>特に課題が見られたアンケート項目例(全国平均よりも大きく下回るものや肯定的意見が60%以下のものなど)</u>
(4)普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等(以下、「スマートフォン等」)でSNSや動画視聴などをしますか
(23) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
(25) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
(26)学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)
(30)新聞をどれくらい読んでいますか

学校や校区で重点的に取り組んでいくこと

授業改善

〇授業研究

授業見学週間などに相互参観を行い、課題を検討し、授業改善につなげる。思考ツールやノートの編集作業を通して個別で考え、提出や送信機能で共有を図る。実際の交流と組み合わせてグループやクラスで学びを深める。

〇見通し・生徒活動のある授業（言語活動・協働学習の充実）

各教科の授業で、「めあて」を明示し、生徒に授業のゴールを意識させ、授業への参加意識を高める。授業の終わりにはまとめの板書、問題演習などを行い、授業を振り返らせる。

〇ICT の活用の推進

個人情報（他者の肖像権含む）の管理、ネット SNS 利用時の人権侵害など情報モラル・セキュリティの理解をはじめ、一人一台端末を活用し、タイピングなどの操作力や情報収集とその分析などのデータ活用能力を高める。

〇基礎学力の定着

授業の復習テスト・単元末テスト・既習単元テストなど小テストに取り組む。また、定期テスト及び国・府の学力調査にむけた対策演習を行う。

多様な学び

〇学びの自律

生徒自らの学習 PDCA サイクルの実施（テスト計画表の作成とふり返りを活用した課題発見と解決策の検討）

〇家庭での ICT 活用

一人一台端末を学習に利用できるよう学校の授業だけでなく、家庭においてもタイピング練習、検索などの調べ学習やレポート（音声や写真・動画含む）提出できるよう持ち帰り学習を定期的に行う。

〇読書習慣の確立

委員会活動を通じた読書のキャンペーン活動を実施したり昼休みの図書室解放を継続していく。学びの道（自習学習教材を陳列している廊下）に中高生新聞と統合版を閲覧できる新聞コーナーを設置する。

〇放課後学習

月に１回、各学年で放課後学習会を実施する。

〇自主学習（家庭学習）

大阪府教育委員会の「学びチャレンジ(確認・補充・発展)」を整備し、いつでも持ち帰って学習に取り組めるよう自学自習プリント BOX を設置する。（５教科）

〇地域活動への参加

地域の行事や文化教室、ボランティア活動などへの参加を促し、地域住民との交流を充実させる。その中で地域や社会をよくするには自分がどう関われればよいかを考える契機にする。

生徒のみなさんに取り組んでほしいこと

学習の取り組み

〇学習や生活において自らの課題を客観的に分析し、その課題を克服できるよう計画をたて、実施する。
〇興味のある本を読む。文章の大意をとらえ、自分の体験や知っている事柄と関連付けて、自分なりに感じ、理解する。
〇新聞やニュースを見聞きし、社会で起きている事象について、自分に関わることとして捉え考える。自分の感じたことや体験から考え、自らの言葉で文章を書いたり、話したりする。
〇スマホやネット（SNS,動画視聴）の利用が長時間にならないようにする。学習用端末を家庭で利用する。タイピング練習や情報収集、文書作成・提出等に用いる。

保護者のみなさんに取り組んでほしいこと

ご家庭や地域において多様な学びが充実するよう学習環境を整えましょう。

①お子様が読書に関心が持てるよう図書館利用を勧める、関心がある本を購入するなどして本に親しむことができる環境を整えてください。

②新聞やTV、インターネットでのニュースを家族の話題にし、起きている事象の背景を保護者からお子様へ伝え、どのように感じるか、どんな問題が考えられるか、どのようにすれば事象における問題が解決するかなどについて話し合う時間を取ってください。

③地域活動について、家庭ぐるみで参加し、地域社会において多様な体験や関わりを持てるようにしましょう。

④家庭で学習できる場所を整え、静かに学習できる空間を作ってください。
また、スマホやSNS、インターネットについて、使用時間や使用する時間帯、使い方など家庭内でのルールを作ってください。

⑤毎日朝食をとる生徒は正答率の高い傾向にあることが、様々な研究から指摘されています。生徒が、毎日朝食をとるという基本的な生活習慣を身につけてあげてください。